

令和 2 年 1 月 6 日
観 測 部
地 球 環 境 ・ 海 洋 部

2019 年（平成 31 年・令和元年）の日本の天候

2019 年（平成 31 年・令和元年）の日本の天候は、年を通して気温の高い状態が続き、年平均気温は全国的にかなり高くなりました。また、台風第 15 号、台風第 19 号の接近・通過に伴い、北・東日本で記録的な暴風、大雨となるなど、夏から秋にかけて各地で記録的な大雨となりました。

2019 年（平成 31 年・令和元年）の日本の天候の特徴は以下のとおりです。

気温の高い状態が続き、年平均気温は全国的にかなり高くなりました
冬（2018 年 12 月～2019 年 2 月）は、東日本以西では暖冬となり、西日本日本海側では記録的な少雪となりました。夏は、気温の低い時期もありましたが、西日本を除き夏の平均気温は高くなりました。春と秋は、暖かい空気に覆われ、全国的に気温が高くなりました。年を通して気温の高い状態が続いたため、年平均気温（2019 年 1 月～12 月）は全国的にかなり高くなりました。

台風第 15 号、台風第 19 号の接近・通過に伴い、北・東日本で記録的な暴風、大雨となりました

台風第 15 号、台風第 19 号の接近・通過に伴い、千葉（千葉県）で 57.5m/s の最大瞬間風速を観測したほか、箱根（神奈川県）で日降水量が歴代の全国 1 位となる 922.5mm を観測するなど、北・東日本で記録的な暴風、大雨となりました。

夏から秋にかけて各地で記録的な大雨となりました

台風第 19 号による大雨の他にも、8 月下旬の九州北部地方や 10 月下旬の関東甲信地方と東北地方など、夏から秋にかけて、各地で記録的な大雨となりました。アメダスの日降水量 400mm 以上の年間日数は、2011 年に次いで 2 番目に多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF 形式:2.7MB]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko2019_besshi.pdf

問合せ先：観測部 計画課情報管理室 担当 村井(観測値や記録について)
電話 03-3212-8341 (内線 4154) FAX 03-3217-3615
地球環境・海洋部 気候情報課 担当 竹川(天候の解説について)
電話 03-3212-8341 (内線 3154) FAX 03-3211-8406